

「プレゼンテーション能力を高めよう」 ～体験しながら学ぶ相手に伝える力～

人前で自分の考えを相手にわかりやすく説明する能力は、市民活動に限らずビジネスなど目的を持ち達成する活動には重要な要素です。

この講座で「自分の考え方を、どのようにして聞き手にわかりやすく伝えられるか」を学ぶことができ、人前で話すのがどうも苦手、もっと上手になりたいなどと思われる方に参加していただき、プレゼンテーション能力が高まるとともに公募事業も怖いものなしの活動の幅がぐんと広がることを目的とします。

平成22年12月4日（土）10:00～15:00に上記の講座が江別市民活動センター・あいの大会議室で開かれました。受講者13名（申込みは20名）は、講義と実践を通してプレゼンテーションの流れを学びました。

講座は参加者の自己紹介から

一人一人自己紹介から始まり、プレゼンテーションは「自分の思いを伝えること」なのでコミュニケーションが大事という講師の話しに、参加者の皆さんは納得。今回は年齢層も10代から70代と幅広く、市民活動、学生など様々な方たちですが、特に今回は学生の参加が多く、参加した動機など、思いを伝える言葉に意欲が込もっていました。

参加者が自ら実践しました

講義を聞いて、昼食後参加者が一人一人実際にプレゼンテーションを行いました。



発表をする参加者



分かりやすく講義する栗原弘さん

「プレゼンの三要素」？

1. 熱意（ハート）、相手に思いを伝えようと言う気持ち。 2. 内容（コンテンツ）を把握し、なぜそうするのかを自分が分かっているなければ伝わらないということを教えられました。3. 技術（テクニック）伝える工夫、どう伝えるか？自分だけが分かるのではなく、聞き手の望むキーポイントに焦点を当てるためには何をしなければならぬのか。まずはしっかりと自分の考えをまとめることが大事であることを学びました。

それぞれに今、自分が伝えたいと思っていることを書き出し、「プレゼンテーションの流れ」に沿って発表しました。

発表の後で他の参加者からの感想、講師の講評があり、発表者にとっても他の参加者にとっても、今後の参考になりました。

長いはずの一日がとても短かくて

今回の講座は午前、午後という日程で時間は長かったのですが、短く感じるほどに、濃密、かつ有意義な内容でした。

アンケートには良かったという意見が多数あり、出来れば来年度は、また栗原先生で「コミュニケーション講座」をぜひお願いしたいものです。

※ 実際にひとりひとりがプレゼンテーションにトライ！！



参加者に講評する栗原先生